

2025年6月期 第1四半期 決算説明資料

株式会社エンビプロ・ホールディングス
(証券コード : 5698)

2024年11月13日

目次

1. 第1四半期 決算概要

2. 2025年6月期 見通し

3. 参考資料

連結業績

売上高
12,259百万円
 前年同期比 **4.3%減**

営業利益
▲133百万円
 前年同期比 -

経常利益
41百万円
 前年同期比 **92.0%減**

四半期純利益*
34百万円
 前年同期比 **90.5%減**

【当社グループを取り巻く環境】

- 中国の景気低迷とそれに伴う**鉄鋼製品余剰及び輸出増**
- 不安定なドル円相場
- 鉄スクラップの価格(東京製鐵田原海上特級価格)は、期首**52,000**円/ t から3か月間で**40,000**円/ t まで下落

【TOPICS】

- **スクラップ相場の急落**による利幅圧縮
- **サービス部門**や**加工選別部門**は**堅調**
- 国内電炉メーカーと集荷ヤードの**共同運営を推進**
- LIB*リサイクル茨城工場 本格稼働開始

*四半期純利益：親会社株主に帰属する四半期純利益（金額、数量は切り捨て表示：％は四捨五入表示）

*LIB：リチウムイオン電池

決算概要▶第1四半期 連結損益計算書概要



(単位：百万円)

	2024年6月期 第1四半期	2025年6月期 第1四半期		
	実績	実績	前年同期比	
			増減額	増減率
出荷量(千t)	159	136	▲22	▲14.1%
売上高	12,812	12,259	▲553	▲4.3%
売上総利益	2,122	1,599	▲522	▲24.6%
営業利益	412	▲133	▲546	-
経常利益	523	41	▲481	▲92.0%
税金等調整前四半期純利益	531	51	▲480	▲90.4%
四半期純利益*	359	34	▲325	▲90.5%
限界利益*	2,534	2,156	▲377	▲14.9%
EBITDA*	719	208	▲510	▲71.0%
純粋固定費*	2,139	2,212	72	3.4%

2025年6月期	
予想	進捗率
650	21.1%
53,500	22.9%
8,900	18.0%
1,500	-
2,000	2.1%
2,000	2.6%
1,480	2.3%
11,000	19.6%
3,000	7.0%
9,600	23.0%

*四半期純利益：親会社株主に帰属する四半期純利益

*限界利益 = 売上高 - 変動費

*EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却

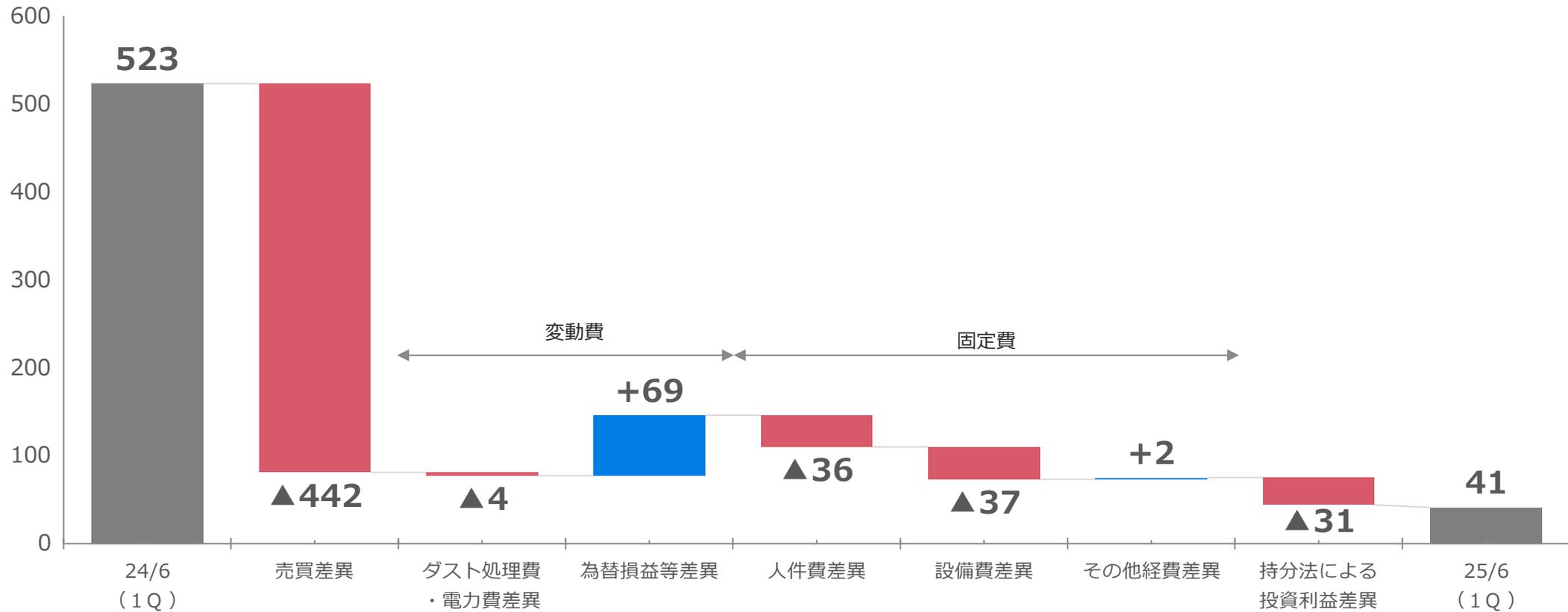
*純粋固定費 = 【売上原価・販管費・営業外費用の固定費相当分】 - 【為替差益・持分利益を除いた営業外収益分】

決算概要▶連結経常利益差異分析（前年同期比）



- **売買差異** : 金属原料価格下落による利幅圧縮（資源循環事業、グローバルトレーディング事業）
- **為替損益等差異** : 為替予約と円高進行による影響（グローバルトレーディング事業）
- **人件費、設備差異** : 新工場、新規設備稼働開始（LIBリサイクル等）

(単位：百万円)



決算概要▶セグメント別業績概要

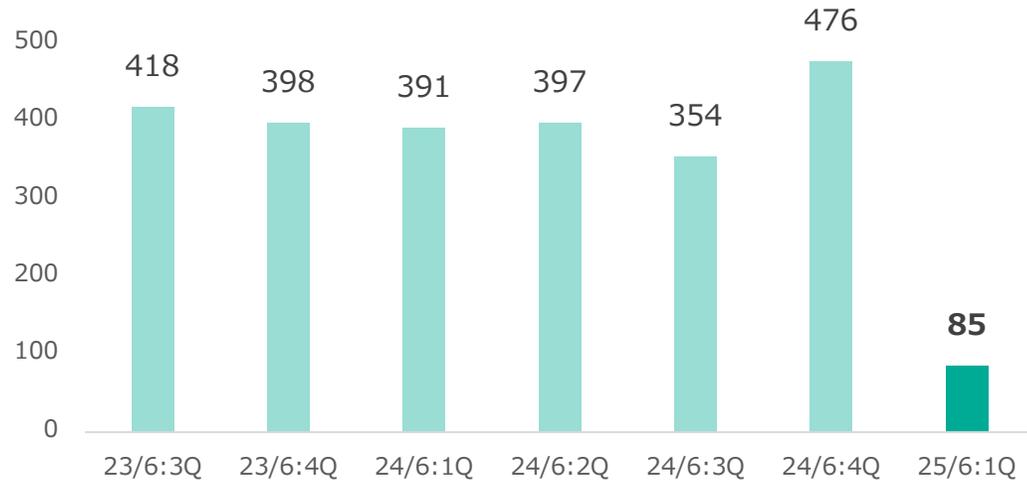


(単位：百万円)

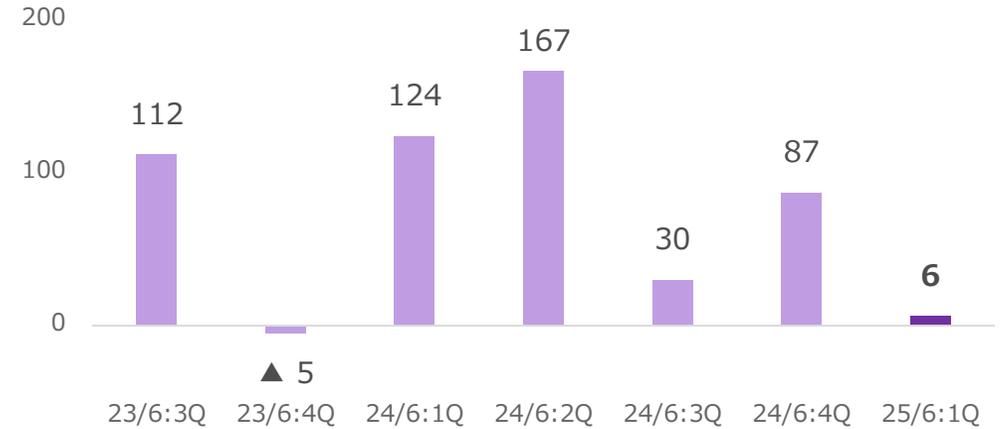
		2024年6月期 第1四半期	2025年6月期 第1四半期		TOPICS	
		実績	実績	前年同期比		
				増減額		増減率
資源循環事業	出荷量 (千 t)	57	53	▲4	▲ 7.7%	<ul style="list-style-type: none"> ■ 鉄スクラップをはじめとする金属原料価格下落の影響により減収減益 ■ 解体、代替燃料製造、ポリマー製品製造を担う部門は堅調
	売上高	4,916	4,792	▲124	▲ 2.5%	
	セグメント利益	391	85	▲306	▲ 78.2%	
グローバル トレーディング事業	出荷量 (千 t)	121	101	▲20	▲ 16.6%	<ul style="list-style-type: none"> ■ 物流代行業業は不安定なコンテナ輸出に対応したサービス提供で増収増益 ■ 金属トレーディング事業は急速な為替変動とスクラップ価格下落で利幅圧縮 ■ 国内電炉メーカーと集荷ヤードの共同運営を推進
	売上高	8,709	8,051	▲658	▲ 7.6%	
	セグメント利益	124	6	▲118	▲ 94.8%	
リチウムイオン電池 リサイクル事業	売上高	356	465	108	30.4%	<ul style="list-style-type: none"> ■ レアメタルの需給緩和により、相場は前年同期と比較して低調に推移 ■ 加工受託を拡大し、資源価格変動の影響を低減 ■ 茨城工場本格稼働開始 (2024年9月)
	セグメント利益	81	50	▲31	▲ 38.6%	
その他	売上高	157	134	▲22	▲ 14.5%	<ul style="list-style-type: none"> ■ 環境経営コンサルティング事業は売上計上が遅れ減収減益 (通年では影響なし) ■ 障がい福祉サービス事業の業績は堅調
	セグメント利益	66	27	▲38	▲ 58.4%	

(単位：百万円)

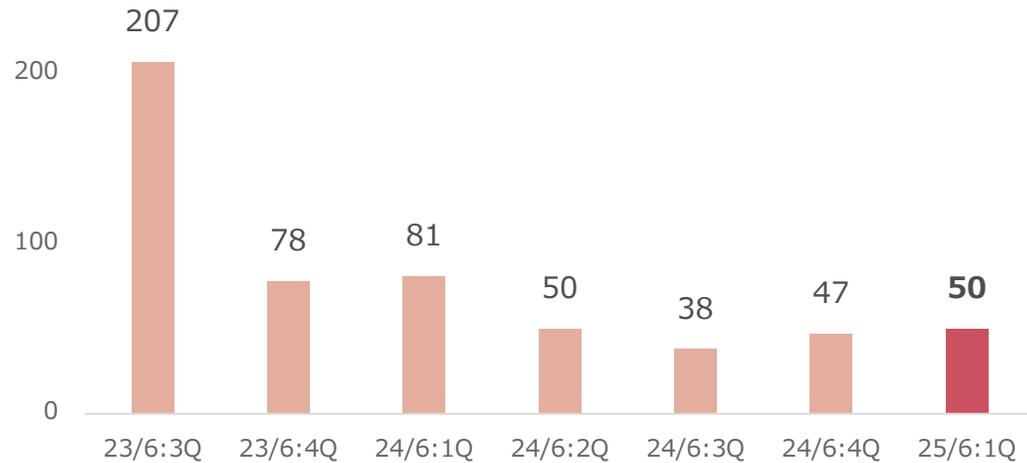
資源循環事業



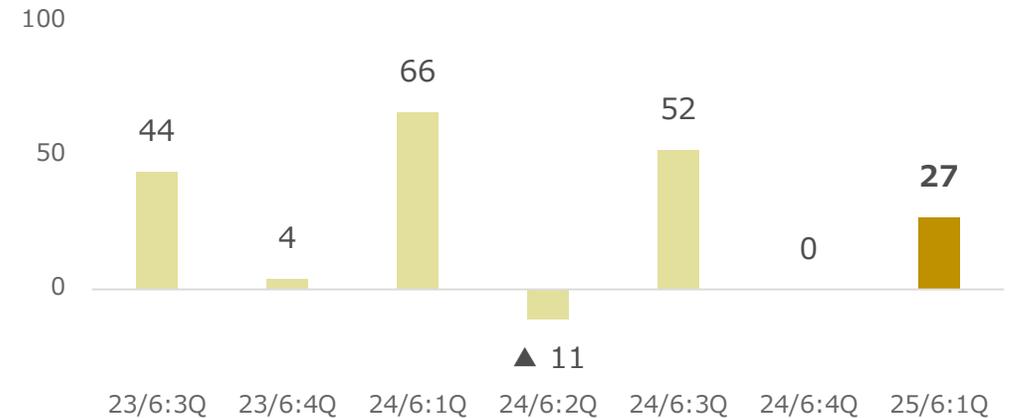
グローバルトレーディング事業



リチウムイオン電池リサイクル事業



その他



(単位：百万円)

	2024年 6月末	2024年 9月末	増減額	TOPICS
流動資産	18,366	17,265	▲ 1,101	商品及び製品▲624百万円、受取手形及び売掛金▲256百万円 その他流動資産▲130百万円、現金及び預金▲129百万円
固定資産	15,419	15,449	29	
（有形固定資産）	11,175	11,154	▲ 21	建設仮勘定▲525百万円、建物及び構築物▲43百万円、機械装置及び運搬具549百万円
（無形固定資産）	189	185	▲ 3	
（投資その他の資産）	4,054	4,110	55	投資有価証券42百万円
資産合計	33,786	32,715	▲ 1,071	
流動負債	11,090	10,389	▲ 700	短期借入金1,220百万円、賞与引当金201百万円、その他流動負債▲1,324百万円 買掛金▲574百万円、
固定負債	5,657	5,484	▲ 172	長期借入金▲180百万円
負債合計	16,747	15,874	▲ 873	
純資産	17,038	16,841	▲ 197	利益剰余金▲153百万円、為替換算調整勘定▲34百万円 その他有価証券評価差額金▲29百万円
（自己資本）	16,719	16,512	▲ 207	自己資本比率 50.6%（2024年6月末 49.5%）
負債純資産合計	33,786	32,715	▲ 1,071	

目次

1. 第1四半期 決算概要

2. 2025年6月期 見通し

3. 参考資料

連結業績予想

売上高

53,500百万円 前期比 **2.5%増**

営業利益

1,500百万円 前期比 **6.4%増**

経常利益

2,000百万円 前期比 **12.2%増**

当期純利益*

1,480百万円 前期比 **175% 増**

業績予想の背景

- ・資源循環事業では、組織統合に伴う集荷力の強化、解体等のサービス業及び再生素材の製造に注力
- ・グローバルトレーディング事業では、金属スクラップの国内高、海外安が継続する中、貿易商材の拡大及び国内の商流を拡大
- ・LIBリサイクル事業では、電池材料の需給緩和により金属相場は低調に推移する環境だが、取扱量の増加及び加工受託による収益基盤の安定化に注力
- ・サーキュラーエコノミーの具体的な事例を実現すべく、組織再編、業務提携を含め、積極的な営業活動を実施

業績予想の前提条件

鉄スクラップ	電気銅	金	銀	ニッケル	コバルト	為替
50,000円/t	1,500円/kg	11,000円/g	140,000円/kg	2,700円/kg	4,100円/kg	140円/USD

*当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益（金額、数量は切り捨て表示：％は四捨五入表示）

見通し▶2025年6月期 連結業績



(単位：百万円)

	2024年6月期 実績	2025年6月期				
		予想	前期比		第1四半期	
			増減額	増減率	実績	進捗率
出荷量 (千 t)	648	650	2	0.3%	136	20.9%
売上高	52,214	53,500	1,286	2.5%	12,259	22.9%
売上総利益	8,480	8,900	420	5.0%	1,599	18.0%
営業利益	1,409	1,500	91	6.5%	▲ 133	—
経常利益	1,782	2,000	218	12.2%	41	2.1%
税金等調整前当期純利益	816	2,000	1184	145.1%	51	2.6%
当期純利益*	537	1,480	943	175.6%	34	2.3%
限界利益*	9,996	11,000	1,004	10.0%	2,156	19.6%
EBITDA*	2,680	3,000	320	11.9%	208	6.9%
純粋固定費*	8,683	9,600	917	10.6%	2,212	23.0%
ROE	3.2%	8.2%	5.0%	—	—	—

*当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益

*限界利益 = 売上高 - 変動費

*EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却

*純粋固定費 = 【売上原価・販管費・営業外費用の固定費相当分】 - 【為替差益・持分利益を除いた営業外収益分】

利益圧縮の要因

期中の円高進行

金属製品の
世界的な需要減

金属スクラップ価格の下落

固定条件取引での
利幅縮小

スクラップ在庫の
評価損

在庫や取扱数量の大きい金属リサイクル及び
トレーディング部門の利益が一時的に圧縮

今後の施策

事業ポートフォリオの見直し

- 非金属商材の取引拡大（代替燃料、ポリマー製品）
- サービス的事業の拡大（物流代行、解体、廃棄物処理）

ユニークなリサイクルの追求

- 焼却灰からの金銀滓回収の強化
- 高品質なブラックマス製造

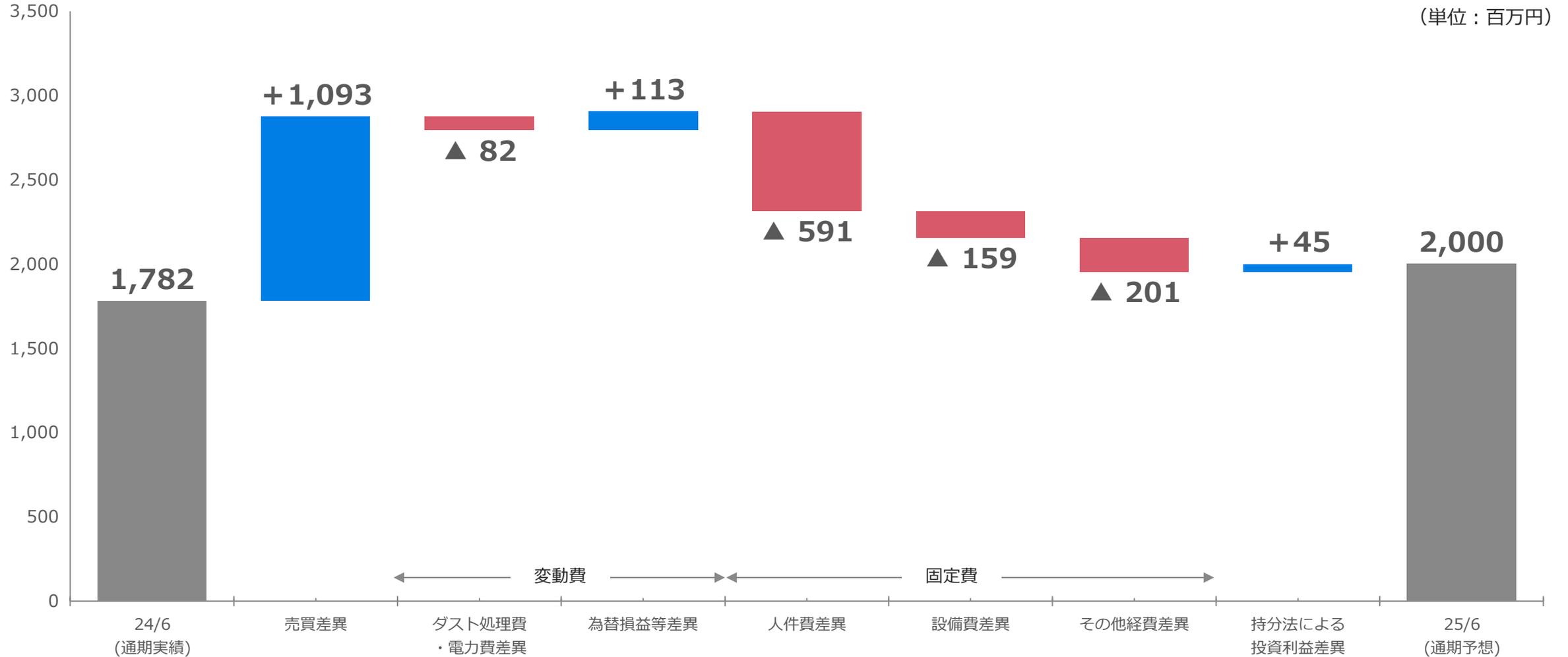
トレーディング事業の変革

- 国内電炉メーカーと集荷ヤードの共同運営を推進
- 輸出アイテム、輸入・三国間貿易の拡大

見通し▶連結経常利益差異分析（前期比）

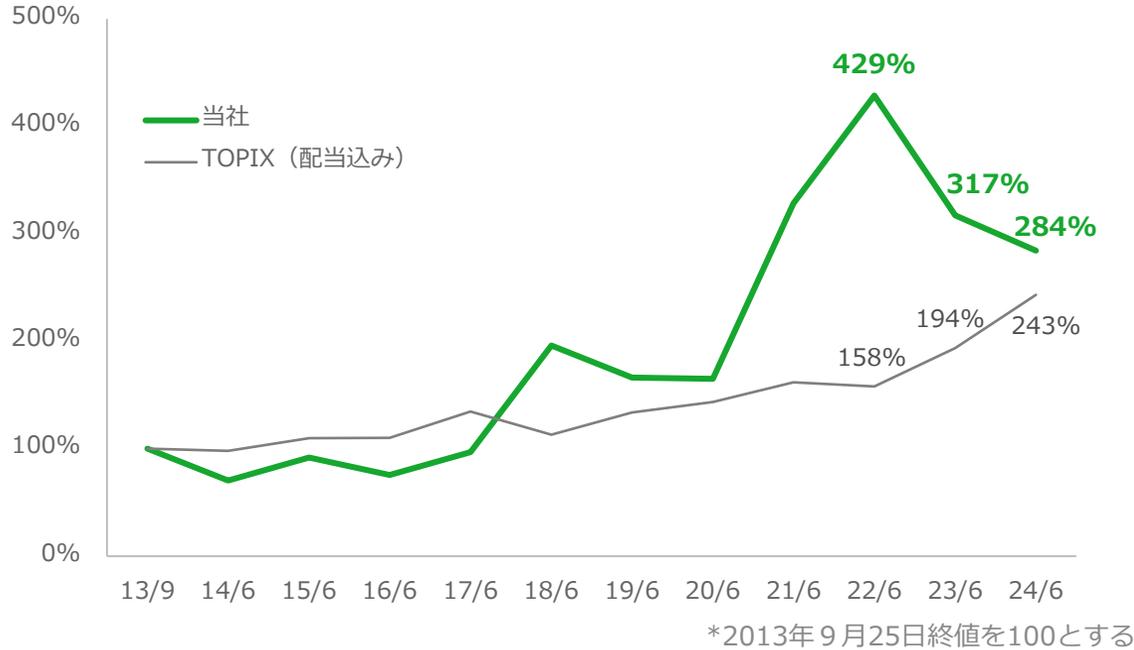


- **売買差異** : 子会社統合による営業活動の強化及び好調な解体事業による増加等
- **人件費差異** : 人的資本投資（事業推進人材の採用・育成、定期昇給・ベースアップ）



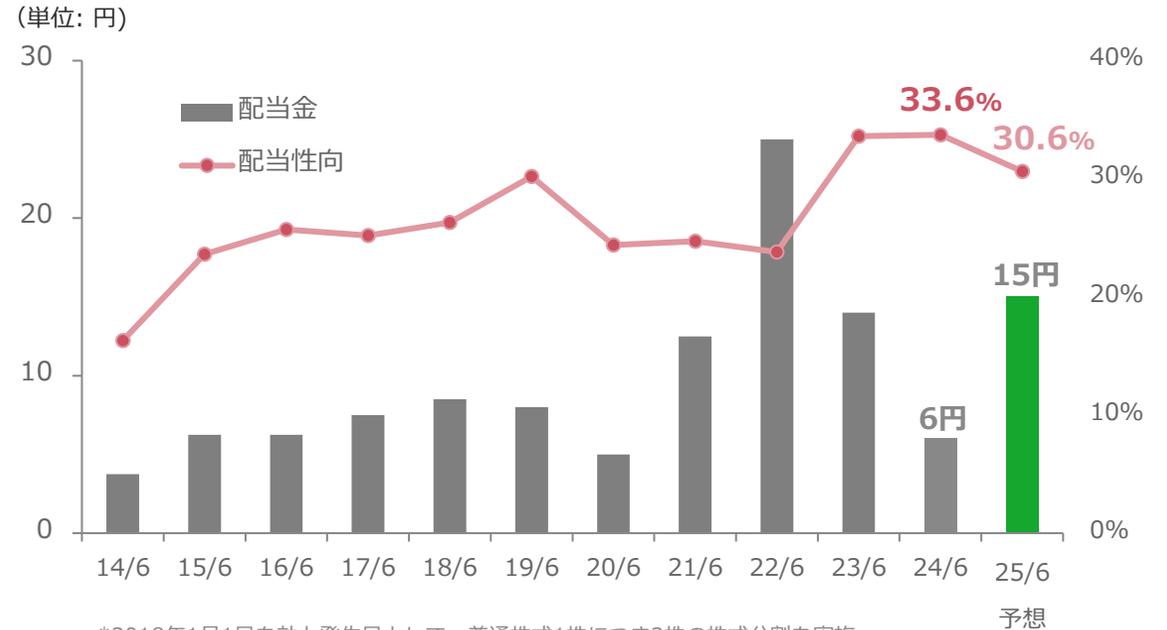
上場以降のTSR推移（株主総利回り）

- 10年で見ると、**TOPIXのパフォーマンスを上回って**推移



当社の配当基本方針

- 内部留保等を総合的に勘案しながら長期的な視野に立ち、安定的かつ継続的な利益還元を行うことを基本方針とする。
- 業績連動利益配分の指標として連結配当性向 **25~35%**を目標とする。



*2018年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の株式分割を実施。
 2022年4月20日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の株式分割を実施。
 1株当たり配当金は2014年6月期以前から上記の株式分割が行われたと仮定して算定。

	2013年 9/25終値	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6	2021/6	2022/6	2023/6	2024/6	2025/6 (予想)
株価(6月末)	205	140	178	139	174	369	300	292	614	794	552	479	-
1株配当金	-	3.75	6.25	6.25	7.5	8.5	8	5	12.5	25	14	6	15
配当性向	-	16.3%	23.6%	25.7%	25.2%	26.3%	30.2%	24.4%	24.7%	23.8%	33.6%	33.6%	30.6%

(単位：円)

目次

1. 第1四半期 決算概要
 2. 2025年6月期 見通し
 - 3. 参考資料**
-

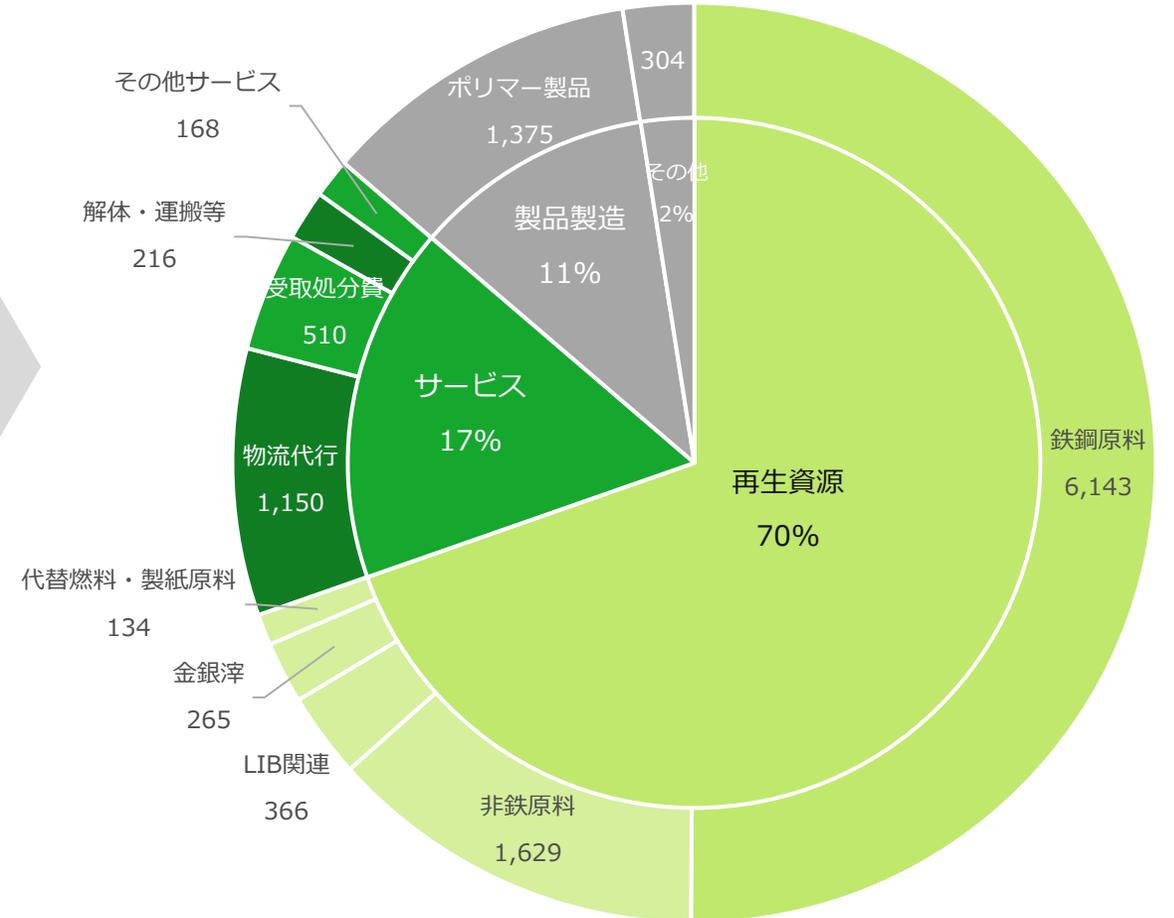
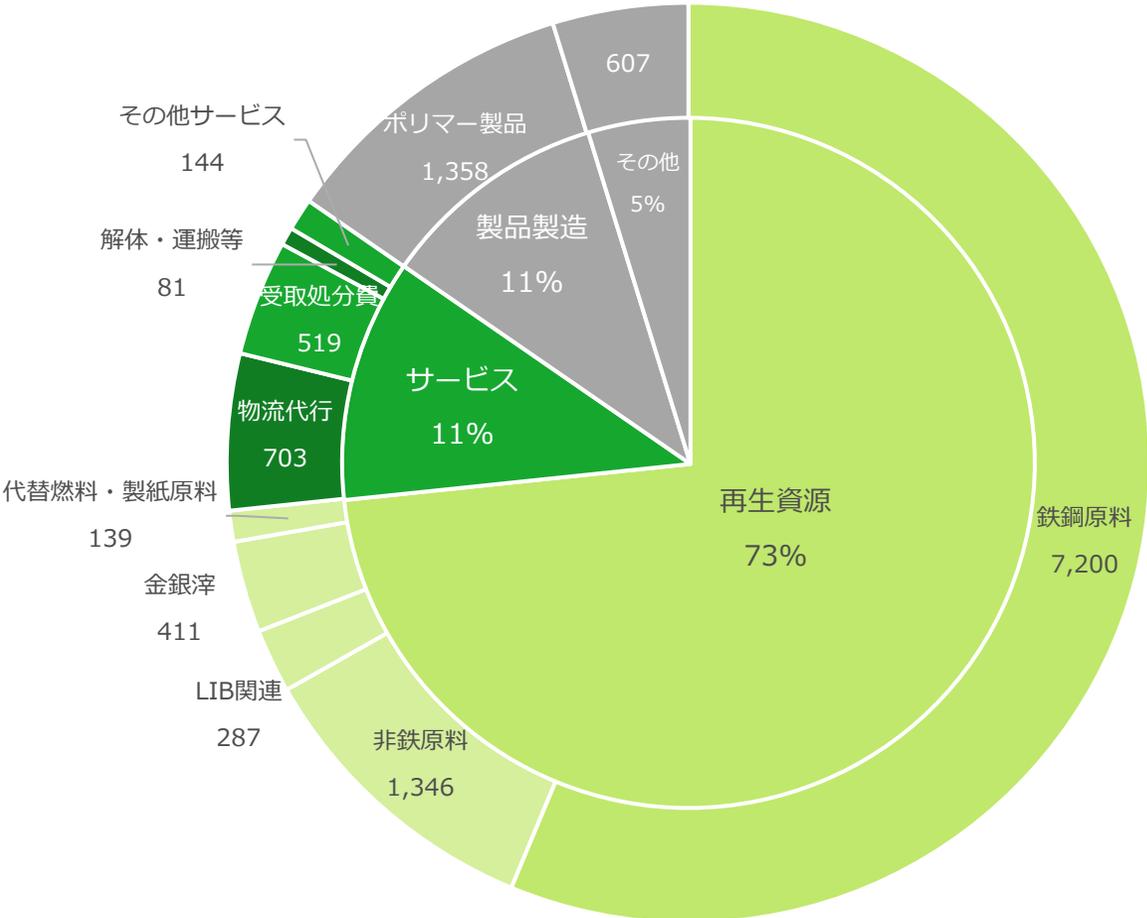
2024/6 1Q

売上高 12,812百万円

2025/6 1Q

売上高 12,259百万円

(単位：百万円)



品種別出荷量

(単位：千 t)

品目	2024年6月期 第1四半期	2025年6月期 第1四半期	前年同期比
鉄鋼原料	130	107	▲17.4%
非鉄原料	4	7	64.1%
金銀滓*	1.0	0.4	▲56.2%
ポリマー製品	6	7	18.6%
代替燃料、製紙原料	12	13	6.7%
ブラックマス等*	0.2	0.3	63.6%
その他	4	4	▲6.5%
合計	159	138	▲13.0%

(単位：kg)

品目	2024年6月期 第1四半期	2025年6月期 第1四半期	前年同期比
金回収量	22	8	▲63.7%
銀回収量	298	118	▲60.3%

*金銀滓：金、銀、銅、プラチナ、パラジウムの混合物

*ブラックマス：リチウムイオン電池を放電・乾燥・破碎・選別したリチウム、コバルト、ニッケルの濃縮滓

地域別売上高

(単位：百万円)

地域	2024年6月期 第1四半期	2025年6月期 第1四半期	前年同期比
東アジア	日本	7,804	7,260 ▲7.0%
	韓国	2,839	1,994 ▲29.8%
	台湾	342	32 ▲90.8%
	その他	227	533 134.8%
東南アジア	インドネシア	465	293 ▲37.0%
	ベトナム	390	1,500 284.7%
	その他	265	91 ▲65.7%
南アジア	インド他	25	335 1238.0%
西アジア	UAE他	51	45 ▲12.7%
南米	チリ他	301	156 ▲48.2%
アフリカ	ケニア他	7	0 ▲100.0%
その他	-	90	21 ▲76.8%
合計	12,812	12,259 ▲4.3%	

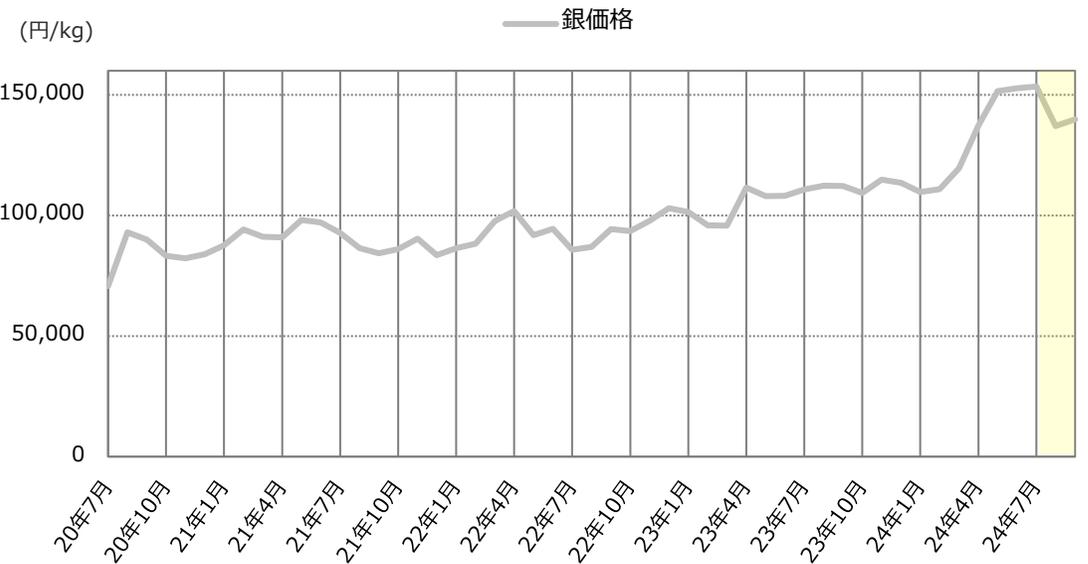
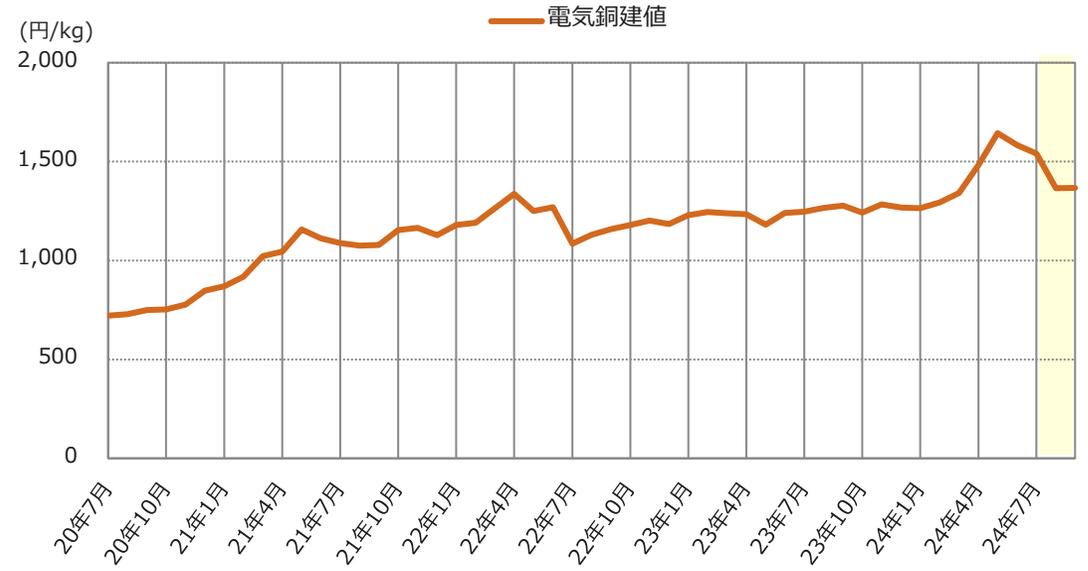
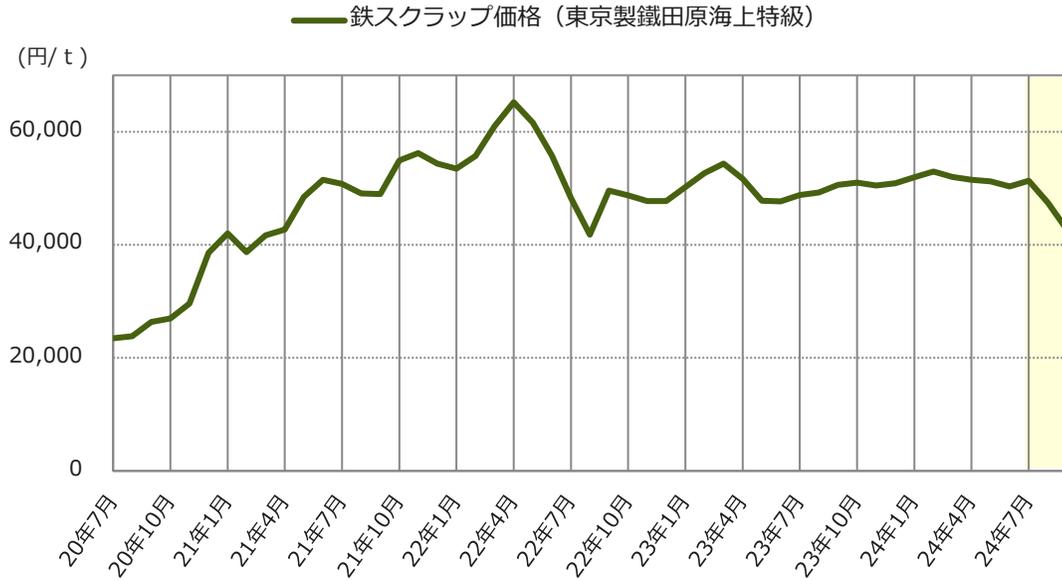
参考資料▶セグメント別四半期業績推移



(単位：百万円)

セグメント	2024年6月期						2025年6月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	構成比	1Q	構成比	
資源循環事業	取扱量(千 t)	57	64	61	67	249	-	53	-
	売上高	4,916	5,367	5,370	5,600	21,254	36.0%	4,792	35.6%
	経常利益	391	397	354	476	1,621	69.0%	85	50.6%
	経常利益率	8.0%	7.4%	6.6%	8.5%	7.6%	-	2.1%	-
グローバル トレーディング事業	取扱量(千 t)	121	125	111	132	490	-	101	-
	売上高	8,709	8,735	8,443	9,066	34,955	60.0%	8,051	59.9%
	経常利益	124	167	30	87	411	17.0%	6	3.3%
	経常利益率	1.4%	1.9%	0.4%	1.0%	1.2%	-	0.1%	-
リチウムイオン電池 リサイクル事業	売上高	356	361	477	374	1,570	3.0%	465	3.5%
	経常利益	81	50	38	47	218	9.0%	50	27.5%
	経常利益率	22.8%	14.0%	8.1%	12.6%	13.9%	-	10.8%	-
その他	売上高	157	85	145	103	491	1.0%	134	1.0%
	経常利益	66	▲11	52	0	108	5.0%	27	14.8%
	経常利益率	42.4%	▲13.9%	36.2%	0.8%	22.0%	-	20.1%	-
調整額	売上高	▲1,326	▲1,573	▲1,461	▲1,693	▲6,056	-	▲1,183	-
	経常利益	▲140	▲123	▲147	▲164	▲576	-	▲127	-
連結	取扱量(千 t)	159	164	153	170	648	-	137	-
	売上高	12,812	12,976	12,974	13,449	52,214	-	12,259	-
	経常利益	523	481	329	447	1,782	-	41	-
	経常利益率	4.1%	3.7%	2.5%	3.3%	3.4%	-	0.3%	-

*セグメント利益は経常利益で記載をしております。



(出所) 東京製鐵(株)、J X 金属(株)、IRuniverse(株)



本資料に関する注意事項

本資料は投資家の参考に資するよう、株式会社エンビプロ・ホールディングスの現状を理解していただくために作成したものです。

本資料に記載された内容は、現時点において一般に認識されている経済・社会等の情勢及び弊社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。



本資料及びIRに関するお問い合わせ先

株式会社エンビプロ・ホールディングス
経営管理部

TEL (0544) 21-3160

URL <https://www.envipro.jp/>